

行地区計画における計画イメージとの比較

における計画イメージ（高さ60m）		地域課題を解決するために現行地区計画を変更した場合の計画イメージ（高さ90m以下）
	配棟イメージ	
	① 広場	
現状のまま(約900m ²) ①		エリアマネジメントによる活動を想定した2500m ² の広場
なし	② エリアマネジメント拠点施設	
	③ 日本テレビ通り側歩道状空地 (セットバック)	 歩道状空地 幅員約6m、基壇部を設け10mセットバック
	④ 区道221号側歩道状空地・緑地	 歩道状空地 + 緩衝緑地 幅員約7~8m
なし	⑤ 番町中央通り一部拡幅整備 & 相互通行化 + 地域交通広場	 番町中央通りの一部拡幅整備、相互通行化と併せて、交通広場を設置。
	⑥ 駅前プラザ・バリアフリー	 滞留空間、建物低層階へのエレベーター・エスカレーター設置
8m	⑦ 地下鉄通路拡幅 (改札外)	 駅改札外～ビル接続部通路拡幅 幅員5.2m(有効4.2m)・表層改良